



報道各位

海洋博公園管理センター

国内での開花は貴重！ 神秘の花 アフリカバオバブ開花

海洋博公園 熱帯ドリームセンターにおいて、アフリカバオバブが開花しましたのでお知らせいたします。熱帯ドリームセンターでは本種の日本初開花を1998年に記録し、以降栽培を続けてきました。開花可能な大きさまで木を育てることが難しく、国内でバオバブの花の様子が見られるのはとても貴重です。

【アフリカバオバブ】

〈〈科名〉〉 アオイ科 〈〈学名〉〉 *Adansonia digitata*

アフリカ大陸の熱帯地域等が原産の落葉高木で、大きいものでは樹高20m以上、幹の直径が10m近くに達します。

「バオバブ」は原産地セネガルの言葉で、“一千年の木”を意味し、数千年生きる木もあります。

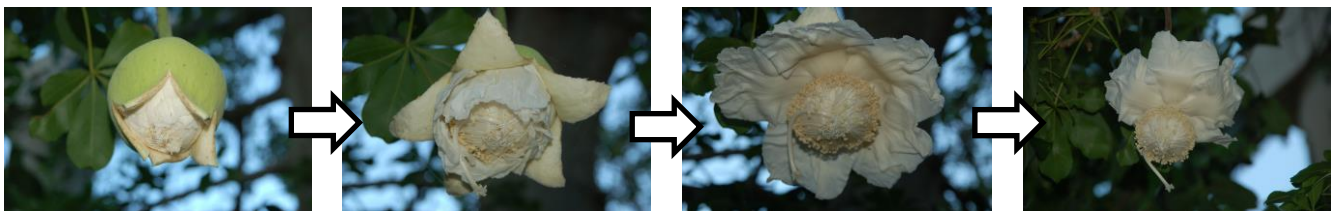
「星の王子様（サンテグジュペリ著）」のなかで、星を壊す木として書かれ、日本でも知られるようになりました。

今回開花した木は、熱帯ドリームセンターで1979年より種子から育て上げたもので、実生から育てたものとしては、国内最大級となります。

現在、10センチメートルほどの大きさの蕾と花が約30個ついており、開花は夕方6時頃から始まり、徐々に花弁が開いていきます。開花した花は翌日中には見頃を終えます。

【開花予想】10月中旬頃まで順次開花

【場 所】熱帯ドリームセンター 回廊



アフリカバオバブの蕾が開花する様子

〈お問い合わせ先〉

〈植物について〉 海洋博公園管理センター 植物課 熱帯ドリームセンター係
TEL 0980-48-3624 / FAX 0980-48-3785

〈取材・資料貸出について〉 海洋博公園管理センター 企画運営課 イベント・広報係
TEL 0980-48-2741 / FAX 0980-48-3339